

東京2020大会のレガシーを受け継ぐ新作公演の創作に共に挑む仲間を募集します！

TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム

舞台『TRAIN TRAIN TRAIN』 11/18から出演者オーディション募集開始

11/16(土) デフリンピック1年前記念イベントにてキックオフトークショーを開催！



東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場は、2025年11月のデフリンピックの開催に合わせて、東京2020パラリンピック開会式のキャスト・スタッフが集い、新たな仲間を加えて創作する舞台『TRAIN TRAIN TRAIN』を上演します。

この作品は、東京都が世界陸上とデフリンピックが開催される2025年に向けて実施する3つのアートプロジェクト「TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム」の一つで、「Train」をモチーフに、車いすの少女が不思議なSLと旅をする冒険譚を身体表現、音楽、言葉を用いて描く新作ダンス公演です。

この度、第一線で活躍するキャスト・スタッフ、多様な個性が集うこのカンパニーで新たな創作に挑む仲間を広く募るため、出演者オーディションを開催することとなりました。障害の有無にかかわらず、応募条件に合う方ならどなたでもご応募いただけます。

出演者オーディション募集概要

- 応募資格：年齢16歳以上、障害の有無・性別・国籍不問、身体表現に意欲のある方 ほか
- 募集人数・役柄：5名程度を想定。個性や特技に応じて、個々に役柄を創作していきます
- 応募期間：11月18日（月）10：00～12月9日（月）23：59

※詳細は2・3ページ「応募要項」をご覧ください。

また、今月11月16日（土）には、デフリンピック1年前を記念するイベント「TOKYO FORWARD 2025 東京2025デフリンピック 1 Year To Go!」特設ステージにて、舞台『TRAIN TRAIN TRAIN』のキックオフトークショーを開催します！演出・振付の森山開次さん、出演の和合由依さんをはじめ、ゲストを交えて、東京2020パラリンピック開会式を振り返りながら、2025年に受け継がれるレガシーと新創作への期待を語ります

（裏面へ続く）

【問い合わせ先】

生活文化スポーツ局文化振興部企画調整課 佐原、田中 電話：03-5000-5639
（制作）公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 事業企画課 内藤・吉田・三谷 電話：03-5391-2115
（広報）公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 広報営業係 川崎・久保・山口 電話：03-5391-2117
メール：pr@geigeki.jp ※設備更新工事のため、2025年7月までの期間、休館しております（予定）。

オーディション応募要項

舞台「TRAIN TRAIN TRAIN」では出演者オーディションを開催します。障害の有無にかかわらず、応募条件に合う方ならどなたでもご応募いただけます。

“本作の趣旨に賛同し、第一線のクリエイターが集うカンパニーで共に新しい創作に挑み、最高のパフォーマンスを届けたい。” 皆さまからの挑戦をお待ちしています。

【応募方法】

<https://ws.formzu.net/fgen/S21547241/>



以降の応募要項をご確認の上、上記WEBフォームよりご応募ください。

応募期間 11月18日（月）10:00～12月9日（月）23:59

【応募要項】

1) 稽古・本番期間/会場

① 稽古場リハーサル

2025年10月1日（水）～11月下旬 10:00-21:00 東京都中央区（予定）

② 劇場リハーサル・本番

2025年11月下旬～11月30日（日） 9:00-22:00 東京芸術劇場プレイハウス

- * リハーサル・本番は上記期間を予定、本番は複数日程を予定しています。
- * 上記日程の中で、シーン別にスケジュールを組んでお伝えします。
- * 上記期間前に、顔合わせや撮影、ワークショップなどが入る可能性があります。
- * ①で参加が難しい日時がある方は応募時に必ずご記入ください。
- * ②は原則、終日スケジュールの確保をお願いします。
- * 本番の上演時間は約20分間の休憩を挟んで約2時間、全4-5ステージ程度を予定しています。

2) 応募資格

- ・年齢16歳以上（2025年10月1日時点） ※ 1
- ・障害の有無、性別、国籍は問いません ※ 2
- ・身体表現に意欲がある方。
- ・本人が自ら主体的に創作に参加し、最高のパフォーマンスが出せるよう努力できる方。
- ・本作の趣旨に賛同し、第一線の表現者やスタッフと共に創作すること、また多様な表現者が集うカンパニーで共に新しい創作に挑むことに強い意欲のある方。
- ・スケジュール調整が可能で、休まずリハーサルと本番に参加できる方。
- ・会場までの移動手段や必要な介助者をご自身で用意できる方。
- ・個人・事務所いずれからの応募も可能ですが、上記の条件を本人が満たせる場合に限ります。

※ 1 応募資格は2025年10月1日の時点で16歳以上の方。ただし、応募締め切り時点で未成年の方（2024年12月9日時点）は、審査の過程で保護者の方の同意書を提出いただきます。

※ 2-1 2025年10月1日～12月1日までの期間、日本国籍・日本に滞在する在留資格を有する方。

※ 2-2 ご本人、または保護者、同伴者等を通じて日本語・日本手話での意思の疎通ができる方。
保護者や同伴者等は、リハーサルおよび本番中は別場所で待機していただきます。

（次頁へ続く）

(前頁続き)

3) 出演料

- ・既定の出演料をお支払いします。

4) 募集人数・役柄等

- ・募集人数：若干名（5名程度を想定）
- ・募集役柄：決まった役柄での募集ではありません。個性や特技に応じて、個々に役柄を創作していきます。

5) 選考スケジュール

- ・2024年12月9日（月） 応募締切
- ・2024年12月23日（月）～25日（水）一次審査(書類・動画審査)の結果通知（予定）
- ・2025年1月18日（土）・19日（日）二次審査（面談・実技）@東京都新宿区（予定）
 - * 審査は上記 2日のうちいずれか 1 日を予定。
 - * 応募時に二次審査の参加可能日・可能時間を全てご記入ください。
- 2025年1月28日（火） 最終選考結果発表**
 - * 一次審査の際、メールや電話等で稽古本番の参加にあたって、参加の意欲及び個々に配慮すべき事情があるか等のヒアリングを行う場合があります。
 - * 二次審査は、書類・映像による一次審査及び上記ヒアリングを通過された方にメールまたは電話等でご案内させていただきます。
 - * 二次審査では、手話言語通訳が入ります。

6) 応募の際の記入項目（応募フォームに従ってご入力ください）

- ・氏名、生年月日、連絡先（住所・電話・メールアドレス）
 - * 保護者・介助者がオーディション・リハーサルに同行する場合は、その氏名、連絡先もご入力ください。
- ・身長、体重、性別（男・女・答えない）
- ・写真 上半身（肩から上）と全身
- ・経歴（書式自由）
 - * 舞台や映像等での出演作品、レッスン歴・受賞歴等のある方は具体的に記載ください。
 - * アピールしたい経歴、特記事項等がある場合はご記載ください。
- ・応募動機（書式自由） 400文字以内
- ・動画（URLを記入）
 - * ご自身の個性や特技を活かしたパフォーマンスがわかる 3 分以内の映像(2本以内)
 - * 動画送付：映像共有サイト等を利用し、URL を記載ください。
 - * 動画は2025年 11 月 30日（日）まで閲覧ができるようにしてください。
 - * ダウンロードや閲覧に期限があるサービスは使用しないでください。
- ・障害の有・無
 - * 障害がある場合に、ご記載いただく事項
 - 種別（障害者手帳をお持ちの方は手帳の種類とその等級）
 - 使用している補助具など（電動車椅子、白杖、杖、補聴器、人工内耳など）
 - 必要な配慮（リハーサル時の手話言語通訳、多機能トイレなど）
 - 二次審査に同伴する方がいる場合はそのお名前とご関係

【オーディションに関するお問合せ】

東京芸術劇場

電話 03-5391-2115（平日11:00～16:00） FAX 03-5391-2215

メールアドレス train3@geigeki.jp ※設備更新工事のため、2025年7月までの期間、休館しております（予定）。

～東京2020大会からデフリンピックへ～ 舞台「TRAIN TRAIN TRAIN」キックオフトークショー

東京2025デフリンピックの1年前を記念するイベント「TOKYO FORWARD 2025 東京2025デフリンピック 1 Year To Go!」のなかで、舞台「TRAIN TRAIN TRAIN」のキックオフトークショーを開催します。「TRAIN TRAIN TRAIN」のキャスト・スタッフに、TOKYO2020パラリンピック開会式に出演したゲストを交え、TOKYO2020パラリンピック開会式を振り返りながら、2025年に受け継がれるレガシーと新創作への期待を語ります。

キックオフトークショー開催概要

日時：2024年11月16日（土）14:00-14:40(予定)

場所：アーバンドック ららぽーと豊洲 むすステージ

（「TOKYO FORWARD 2025 東京2025デフリンピック 1 Year To Go!」会場内）

イベント公式URL <https://www.tokyoforward2025.metro.tokyo.lg.jp/news241023/>

※詳細は公式URLをご確認ください

出演：森山開次、和合由依、はるな愛、ウォーリー木下、栗栖良依

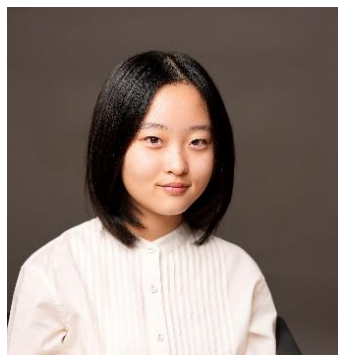
手話言語通訳：麻生かおり、田中結夏

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場



森山開次
「TRAIN TRAIN TRAIN」
演出・振付
TOKYO 2020 パラリンピック
開会式 演出

©石塚定人



和合由依
「TRAIN TRAIN TRAIN」出演
TOKYO 2020 パラリンピック
開会式 出演

©細野晋司



はるな愛
TOKYO 2020 パラリンピック
開会式 出演



ウォーリー木下
「TRAIN TRAIN TRAIN」
スペシャルアンバサダー
TOKYO 2020 パラリンピック
開会式 総合演出



栗栖良依
「TRAIN TRAIN TRAIN」
アクセシビリティディレクター
TOKYO 2020 パラリンピック
開閉会式 ステージアドバイザー

多様な個性が躍動し感動を呼んだ 東京2020パラリンピック開会式

その絆/レガシーから生まれる新たな冒険譚 舞台『TRAIN TRAIN TRAIN』

2021年8月24日 東京2020パラリンピック開会式
「WE HAVE WINGS = 私たちには翼がある」をコンセプトに
片翼の小さな飛行機の物語が展開されました。

700人を超える出演者の中心で「片翼の小さな飛行機」を演じたのは
車いすに乗る少女。一般公募で選ばれた当時13歳の**和合由依**。
和合は飛ぶことを諦めていた「片翼の小さな飛行機」を瑞々しく演じ
個性豊かなパフォーマーたちが演じる様々な乗り物との出会いを経て、
勇気を出して飛び立つ感動の物語が描かれました。



写真：長田洋平/アフロスポーツ

**多様な個性が躍動する姿を圧巻のパフォーマンスを通じて
芸術的に描いたこの式典は、無観客ながら映像を通じて多くの
視聴者に感動をもたらし、国内外から高く評価されました。**

あの感動から4年後となる2025年秋
世界陸上・デフリンピックの開催を契機に
その絆/レガシーから新たな物語が生まれます。



写真：The New York Times/Redux/アフロ

東京2020パラリンピック開会式の
**演出・チーフ振付を務めた森山開次を演出・振付に
「片翼の小さな飛行機」を演じた和合由依をキャストの軸に迎え
障害の有無を超えた多様な個性が集うカンパニーが綴る、新たな冒険譚です。**

【開催概要】 TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム 『TRAIN TRAIN TRAIN』

- | | |
|--------------------|--|
| (1) 公演時期 | 2025年11月下旬 |
| (2) 会場 | 東京芸術劇場 プレイハウス |
| (3) 演出・振付 | 森山開次（東京2020パラリンピック開会式の演出・チーフ振付） |
| (4) 音楽 | 蓮沼執太（東京2020パラリンピック開会式にてパラリンピック讃歌編曲、パラ楽団指揮） |
| (5) 出演 | 和合由依（東京2020パラリンピック開会式出演）、ほか |
| (6) アクセシビリティディレクター | 栗栖良依（東京2020パラリンピック開閉会式ステージアドバイザーとしてDE&Iを総合監修） |
| (7) アクセシビリティアドバイザー | 廣川麻子（TA-net、東京大学先端科学技術研究センター当事者研究分野
東京芸術劇場社会共生委員） |
| (8) スペシャル・アンバサダー | ウォーリー木下（東京2020パラリンピック開会式総合演出） |
| (9) 企画制作 | 東京芸術劇場 |
| (10) 主催 | 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 |

【TOKYO FORWARD 2025 文化プログラムとは？】

世界陸上・デフリンピックが東京で開催される2025年に、東京2020大会のレガシーを継承・発展させて展開する「多様な参加者とともに・つながり・つくりあげる」3つのアートプロジェクト。「まつり」をテーマとしたイベント、ろう者と聴者の協働による舞台芸術制作、東京2020パラリンピック開会式のレガシーを受け継ぐ新作公演を通し、東京の持つ芸術文化の魅力を発信し、共生社会の実現に向けた歩みを進めるとともに、両大会を芸術文化を通じて盛り上げます。